

明日大学協議会会見で対市統一交渉団設置を。 全大学人一人となって対市交渉を実現しよう。

本日、大学協議会会見で全学ぐるみの
対市交渉統一交渉団、予算全学協議会
を組織しよう。

今年の市大予算拡大斗争は、対市との交渉局面を迎えた現存、大々ぐるみの
対市交渉と、対市斗争が日程にのぼっている。それ故、我々は本日の大学協議
会々見で、大々ぐるみの対市交渉を行うため、大学の全構成員ならざる、全学
統一交渉団を組織し、市大予算の大幅拡大をめざして全構成員の協議の下に、
交渉をおしすすめていかなければならぬ。

統一協議会交渉の諸君は、市長団体の升位予算拡大の道とし、教官と学生
の一体となった闘いを全く拒否し、教官と学生の非和解的対立を露骨に、現実
的には予算拡大の道にたちはなっている。

市大予算拡大と斗争の

意義は何なる

市大予算拡大斗争のサマの意義は、大学自治の物質的・経済的基盤を確保す
ることである。これなくしては大学の社会的責任、使命を貫徹することはでき
ないものである。

サマの意義は、市大予算拡大の斗争は大阪市の政治本位の財政政策との対決
は不可避である以上、反独占斗争の一環として存在していることである。

サマの意義は、この斗争を通じて市内の統一戦線の形成を達成し、大々全体
を反独占の立場にたてていくことである。このために全学のクラスに、予算
獲得を、全学的に五者共闘を強化していく必要がある。

サマの意義は、大学の民主的改革への方向性を示すことに、その具体
的保障をもちとっていくことである。

1.20市大予算拡大、大学の民主的改革、

政府の反動的大学再編成粉砕、

全市大集会をとりこもう。

市大予算拡大斗争は、東大日大等々全国各学園で起っている学園斗争、大学の
民主的改革をめざす闘いと連帯して闘っていく必要がある。政府側は、現在
東大日大斗争を契機に大学院大学、学長の権限強化、副学長設置の全面的な大
学格差づけ再編成を集中している。

市大予算拡大、大学の民主的改革、政府の反動的大学再編成粉砕1.20全市大
集会を市内五者共闘として、展開しよう。

民権諸君、我々は、市大予算拡大のため、市内五者共闘の行動提議を、一切

おこなわね、なで、学生のみならずライオン戦術に回致するものなり。

我々「全学連」決定のみを根拠にやっている諸君は、市大に於る優待的待遇を
考へて提議したまへ。

1.20 予算拡大実現・大学の民主的改革
政府独占の反動的大学再編成粉砕 全市大集会